

# 弓道なごの

第46号

発行：長野県弓道連盟  
会長 土川俊市  
〒399-6303  
塩尻市奈良井611  
TEL0264(34)3063  
編集：県弓連広部  
印刷：(株)成進社

## 巻頭言

### 「我が師を語る」

長野県弓道連盟副会長 平野英孝



我が師、  
故古澤博(ひろ  
むと読む)先生  
との出会いは、  
今から五十二  
年前に遡る昭  
和三十六年四月、飯山北高等学校弓道  
部に入部した時からでありました。

### 我が師の戦歴

- 昭和34年 飯山北校に弓道部創設
- 35年 横手インターハイに監督出場
- 37年 岡山国体に高校男子監督出場
- 38年 山形インターハイに監督出場
- 39年 東京オリンピック・デモン  
ストレーション出場
- 49年 第25回全日本弓道大会教士  
の部優勝
- 51年 第27回全日本弓道大会教士  
の部優勝
- 53年 長野国体に成年女子監督出場  
成年女子遠的優勝近的二位
- 54年 第30回全日本弓道大会優秀賞



在りし日の我が師  
「飯山市弓道場竣工式」



昭和56年 範士昇格  
平成5年 第44回全日本弓道大会範士  
の部優秀賞  
5年 長年の夢であった飯山市弓  
道場竣工

### 我が師の残してくれたもの

私が先生にご指導いただいたのは、昭和三十六年から平成十八年まで実に四十五年間でした。

師は「俺は天才じゃねえんだから稽古しかねんだ！」であり、「稽古の虫」でした。独り黙々と弓を引く後姿に、言葉でなく稽古の大切さを教えていただきました。

飯山城跡にあり、桜の木に囲まれた「飯山市弓道場」も師が私達に残してくれたもの、師からの大きな贈り物として次代に引き継ぎたいと思います。

「弓引きは立つことができる間は弓を引き続けなければならぬのさ！」の言葉通り弓を引き続け、八十四歳の天寿を全うされました。

平成十八年九月二十日、師とのお別れの日には全弓連を始め、県内外から七百人を超える、弓道関係の皆様にご参列をいただきました。その折にも師の「人脈の素晴らしさ」を見せていただきました。

今も、別の世界で弓を引き続けておられる師に、四十五年もの長い間お世話になりましたが、余りにも急な別れに「お礼も言えなかった不肖の弟子」が、思い出を辿りながら我が師、古澤範士を語らせていただきました。

# 第一回全国弓道指導者研修会に

## 参加して

長野支部 錬士五段 松倉 志

去る二月二十二日～二十四日にかけて、千葉県勝浦市で開催された第一回全国弓道指導者研修会に参加させていただきました。本研修会は、すでに弓道誌四月号で詳細が報告されており、す通り、財団法人日本武道館と全弓連の共催で、主として平成二十四年度からの中学校における武道必修化に対応した国庫補助事業の研修会として開催されました。全国から集まった弓道に携わる教員や外部指導者の三泊四日の合宿という趣で、大変密度の濃い研修会でありました。長野県からは私を含めて三名で参加させて頂きました。このような貴重な機会を与えて頂いた県連・県高体連弓道専門部に感謝申し上げます。

研修会全体を通して印象に残ったのは、充実した座学の研修であります。通常の講習会などでは会場・時間の制約から、なかなかこのような体系的な座学の研修は無いのではないかと

思います。一日目の開講式の後に続いて行われた講演会「弓道を楽しむ学ぶための安全指導」、二日目夜に開催された「情報交換会(分科会)」などでは、豊富なプリントや資料が配布され、研修生が研修室に集合し机を並べて講師の話を聴き、質問し、それに対して講師が答えるという形式で研修は展開されました。講師陣は関東～東北の名だたる先生方で、弓道指導者としても

さることながら、教員としても大先



輩にあたる方々であり、生徒・部員との関係の作り方や集団としての弓道部の構築方法、折からの体罰を巡る問題まで、今までの自分の実践を肯定して頂いたように元気を頂いたり、また、目から鱗が落ちるような指摘が満載の講義でありました。

実技研修においては、二日目午前中に、主任講師柴田猛先生の手の内を、張替謙一先生の解説付きで至近距離から数十射にわたって拝見したことが大変印象に残りました。次から次へと先生方から繰り出される一言一句は、弓技の本質的部分をズバリと突く言葉の数々で、必死になつてとつたメモを、あれから三ヶ月も過ぎたのにも関わらず、ただ見返すだけでその時の道場の空気感や光景がたちまち眼前に広がっ

ていきます。

高等学校で弓道部指導に関わる私にとって、弓道指導は教育活動の一環であり、弓道を学ぶことは教員としての自らのミッションでもあります。今回のこの研修会への参加が、今後の私の弓道に大きな意味を持つことは間違いありません。大変ありがとうございました。

(講習会で頂いた資料を皆様にもご活用頂きたいと思っております。どうぞ、お声をおかけください。)



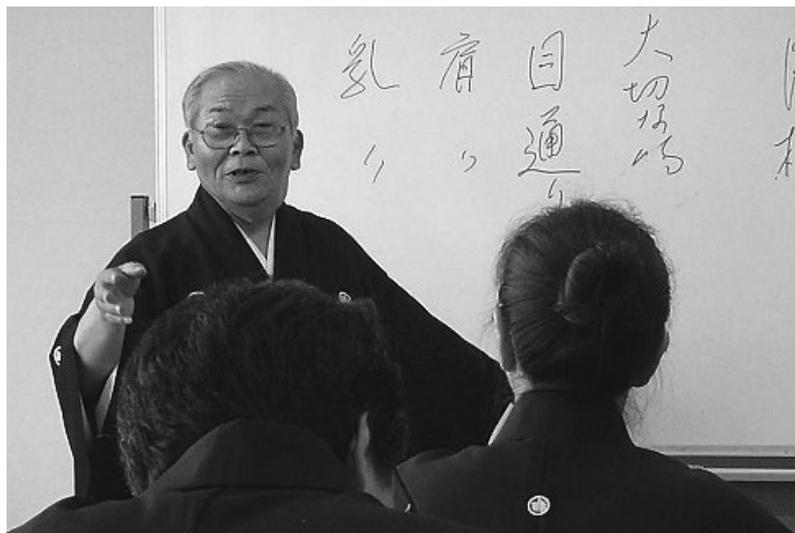
# 北信越地区指導者講習会に

## 参加して

飯伊支部 教士六段 松島貞治

役所で働いたことしかないのですが、役所仕事の特徴は、出来ない説明が極めて上手であることと、法律始め知っていることは多いがやらない、ということ。初めて参加させていただいたこの講習会で役所仕事に慣れた自分の甘い考え方を一撃された。講師は、須田定雄範士(群馬、主任)、近藤峯英範士(愛知)のお二人。全日本弓道連盟の今年の伝達事項として、公益財団法人として伝統文化の継承をどう具体化していくか検討していく重要な時期であること。また、暴力、セクハラなど指導していく上で十分注意するようという伝達事項が伝えられた。

そのあと矢渡(介添は受講生)、一手行射を行ったが、ここから手厳しい指摘をいただく。手厳しいといっても、言葉でいえば教本に書いてあると



おりにやってく下さい、ということである。印象に残っていることから順に、皆さんの体配・射は、いわゆる講

習会慣れしているだけ、から始まり、具体的にはまず、開き足で脇正面に向きを変える時でいえば、左膝をあげて(浮かして)しまう。上げないと膝を合わせるだけで位置が下がる。須田範士の言葉でいえば、脇正面、的正面と移動しても5cmしか変わらない。次は、膝を生かす。自分の言いわけをすると、左足外反母趾で親指が痛いので、いったん上げてすぐ降ろし



ていた。これは近藤範士の言葉で「やるかやらないか」だけ、やればいいんだよ。やらなければ知っていることにならないんだよ。つまり、出来ない説明はいらない、ということ。以下、執弓の姿勢、入場・退場、特にかぶせ足はいけないこと。矢番え動作などは、四年も前から徹底させるということになっていくのにまだできないのですか。射技指導は一本だけで、評価

していただく時間はなかった。二日目の講師の射礼では、迫力ある射に感動すると同時に自分とのレベルの差がどれほどのものかよくわかった。二日間を通じての手厳しい指導は、いつも県内の先生方からいわれてきたことであるが、知っているような顔をして出来ない言いわけをしていた自分へのみまじめであった。と同時に、他県の若手錬教士と接し、長野県も若手を育成する時代だと感じた。最後に、いまは、膝を生かすことも開き足も意識しながら的へ向かうように努力している。否、しようとしていく所です。

祝

### 第六十四回全日本弓道大会

# 「日本一」

飯伊支部 錬士六段 平澤 敏弘



五月二・三日、京都で行われました第六十四回全日本弓道大会(京都大会)の錬士の部で優勝し、日本一となりました。この京都大会は、数年前から京都観光を兼ねて参加している例年の恒例行事となりつつあり、今年で四回目の出場で

ました。京都旅行を兼ねていると言っても、試合に出るからには負けたくないし、「日本一」の高い目標を目指して試合に臨みました。試合当日は、朝三時に起きて車での

移動による運転の疲れと、数日前から風邪を引いていた為、頭がふらふらになりながら弓を引きました。例年なら、演武では束るものの、欲を出して尺二的の段階で外し悔しい思いをしていましたが、今年は体調の不調から欲が湧かず、ただ普段の練習通りの射を心がけたことが良い結果に繋がったと思います。また今年も運も良く、八寸二本目を引いた時点で残りは私を含めて二人だけとなった為、負けても準優勝が決まった状態で八寸三本目以降を引くことができました。最後まで残った相手は、国体等でも何回か見たことがある人で、控えて待っている時も椅子に座ったまま落ち着いて澄ましていて、とても勝てる気がしないオーラを持った人でした。対して私は、ストレッチをしたり、こっそりチョコを食べながら緊張をほぐしマイペースで戦いました。

八寸五本目で相手が外して優勝が決まった瞬間、それまで静寂だった会場から歓声が沸きあがりました。日本一の目標を達成し、それまでの練習の苦労など、込み上げてくる思いが沢山ありました。

射場を出たところで、妻や土川先生、大学の先輩方が祝福してくれて、日本一を実感しました。



今回は日本一に成ることができましたが、これに満足しないように、次の国体や全日本選手権での優勝を目指して更に精進したいと思います。

寄稿

霜月・師走の弓景色

六月 国体最終選考へ…

長野支部 錬士五段 伊藤 貴啓

日の出前…冷たく澄みきった空気の中、山の稜線が紺色のグラデーシヨンの中から浮かび始め、東の空には明けの明星。寺の軒下の白壁を背に二匹の雀が寄り添い眠っている、そんな時間。

弓を張り、床をサツサとモツプかけ、ゴミ箱いつも空っぽに、大正寄贈の古時計、針を合わせてネジ回シ、暖房イラナイ勝ツマデハ、神前向カッテ拝礼シ、本堂向カッテ遥拜スル…。道場に漂う時代の名残が徐々に己を律します。

まず、坐射一手。的を射抜いたその音で、周辺の生き物達が眠りから覚め、身を潜めながらお互いの気配を窺う…：そのような時、静けさの中に更なる沈黙が生まれます。そのささやかな事象がとても新鮮で、楽しみの一つであります。その後、神々しい朝日の光が道場の床を照らし始め、『今日は良い天気になりそうだ…』と、石畳の矢取り道から、巨大な松の枝々の向こうに広がる青天を、的に執着する意識からの解放と共に見上げる頃、本堂

『お朝事』衆来の鐘が「ゴオン、ゴオン、ゴオン…」と境内に響きわたり、何百年と続く善光寺の営みを感じるのです。そして『今現在、弓を日本一楽しんでるのは間違いない自分である』という自己満足にひたりつつ、「カーア、カーア」と縄張を主張するカラス達を背に、道場を後にするので



日野善太郎先生と共に

この様な幸せな時間は有限であるのが人の世の理です。それでも今ここにこうして弓を楽しむ、そして記す事により、私は武を志した一日本人として、何時でも有終の美をもって締めくくる事が出来そうです。善光寺事務局をはじめ関係各位の皆様、善光寺弓道会及び全日本弓道連盟の皆様、一線を退かれた多くの先生方に深く感謝致します。

弓(仲)間(紹)介

塩尻支部 榛葉 良美

私たちの活動拠点の塩尻市弓道場は市のほぼ中心、中央スポーツ公園の中にあります。広い道場は講習会や高校生の大会等によく利用されています。

塩尻市には高校が三校ありますが、二年前に東京都市大学塩尻高校に弓道部が出来たことで、三校全てに弓道部員がいます。人数が多く、毎月の月例射会や三月と九月に開催する大会への参加はもちろんのこと、準備や運営へも協力して頂いています。



恵まれ、続けることが出来たと感じています。二年程前からは審査を受けたり、他の道場の大会へ連れて行って頂くようになりました。慣れない道場で弓をひくことは難しいですが、良い経験となっています。また、他の支部に知り合いが出来たことは、日々の練習の励みになっています。

今年も六月から弓道教室が始まります。毎年多くの応募がありますが、講師が少ない為、人数を制限して行っています。期間中は頑張ってきていても教室終了と同時に来なくなってしまう人や、冬の寒さに道場から足が遠のいたまま来なくなってしまう

私が弓道を始めたのは四年前の弓道教室がきっかけでした。周りは学生時代に経験のある人ばかりで、全くの初心者ばかりでした。弓道への憧れを抱いていたものの、想像以上に難しく奥が深いことが分かり、挫折しそうになったこともありましたが、しかし、個性豊かな先輩方や仲間

う人が多く、なかなか部員が増えないことが悩みです。教室を通して初めて弓道に触れた人や、数年振りに再開した人、そして塩尻の高校出身者が戻って来て部員として活動してくれたらと願っています。

# 私と弓道

## 「立派な弓道馬鹿」を育てる日々

長野支部 五段 外山 勇一

弓道との出会いは、昭和六十一年に木曾高校に赴任したときである。当時の小島校長に「弓道っぽい顔しているから弓道やれ」と言われ、顧問になってしまった。

学校の道場で生徒とともに弓を引くとともに、町の弓道場で多くの方々にお世話になった。弓を通じてさまざまな方々とお付き合いできたことはありがたかった。皆さんと村々の弓道場を転戦して歩いたのはほんとうに楽しかった。

自分は高校の教員である。教科指導とともに、弓道を通じて高校生に関わってきた。自分の知る弓道班・弓道部の生徒の生活は、基本的に「弓」と友達との「語らい」と少々の「勉強」の日々だったように思う。それでいいと思う。

彼らに「勉強しろ」というよりも、さまざまな機会を捉え、彼らに「高校時代にしかできないことを精一杯やれ」と話してきた。それを馬鹿になつてやるなかで、彼らは成就感・

達成感・挫折感・連帯感を味わい、感受性を高め、そして自己と他者の存在を愛おしく思う心を身につけていった。

「立派な弓道馬鹿」を作ることが、彼らの掛け替えのない高校生活を充実させることができるものであると確信した。弓を通じて、彼らの眠ったままの才能を開花させる。そのエネルギーが、彼らの内発的動機に火をつけたことは云うまでもない。

この春、二十一年ぶりに木曾に戻ってきた。

村の弓道場には、懐かしい顔がたくさんあった。昔からそのまま居た者のように温かく迎えていただいたことに深く感謝したい。

五霊の森にある木曾青峰高校の弓道場にも、たくさんの生徒がいた。肅然とした空気の中で、弓を引いていた。昔と変わらぬ「立派な弓道馬鹿」が育っていることに胸が熱くなった。



# 大会結果

## 中日本女子弓道大会

○3月10日(日) 日本ガイシ弓道場

▲初段・三段・参段の部

4位 棚田京子(飯伊支部)

▲四段・五段の部

優勝 亀谷静江(飯伊支部)

## 御奉射大会

○3月17日(日) 穂高神社弓道場

参加数…高校生145名 一般38名

合計183名

▲高校個人の部(6射)

1位 佐々木 光(岡工A) 6中

2位 上澤にいな(松商学園A) 6中

3位 高木 淳(大町北男子) 5中

4位 塩入 瑠偉(松商学園B) 5中

5位 川窪 秀郎(美須々男子A) 5中

▲一般個人の部(6射)

1位 上野 曜(岡工OB) 6中

2位 丸山 真弓(安曇C) 5中

3位 土川 俊市(善我館A) 5中

4位 滝沢 和枝(安曇F) 4中

5位 横川 善一(安曇C) 4中

▲高校団体の部(12射)

1位 大町男子B 10中

(岡田瑞紀、山田和幸、丸山貴大)

2位 田川C 9中

(風間勇人、塩原正吾、飯干貴史)

3位 松商学園A 9中

(上澤にいな、青柳真帆、小林なるみ)

▲一般団体の部(12射)

1位 安曇F 8中

(滝沢和枝、芳川博道、松井幸彦)

2位 安曇C 7中

(丸山真弓、中村尚子、横川善一)

3位 善我館A 6中

(堀田健一、広田義照、土川俊市)

## 第28回塩尻市弓道大会

○3月24日(日) 塩尻市弓道場

参加数…一般33名 高校生192名

中学生7名 合計232名

▲団体の部

1位 美須々K

(斎藤一拓、小野直人、百瀬成哲)

2位 都市大塩尻A

(赤穂亮、小野寛之、小口雄樹)

3位 田川C

(風間勇人、塩原正悟、飯干貴史)

▲個人の部

- 1位 吉野恒夫(大北)
- 2位 小口雄樹(都市大塩尻A)
- 3位 猿田青希(豊科男子B)
- 4位 中島加奈子(大町女子A)
- 5位 飯干貴史(田川C)

平成25年度長野県勤労者弓道選手権大会兼  
第60回全日本勤労者弓道選手権大会長野県予選会

○4月7日(日) 下諏訪町営弓道場

▲団体

- 1位 南信教員B  
(矢部誠一、加藤泰久、松島一夫)
- 2位 中部電力  
(樋口浩昭、神田裕司、牧内和宏)
- 3位 泰阜村役場  
(萩本一樹、木下浩治、松島貞治)

▲個人

- 1位 牧内和宏(中部電力)
  - 2位 萩本一樹(泰阜村役場)
  - 3位 加藤泰久(南信教員B)
- ▲技能優秀者  
長澤雄太(諏訪赤十字病院)

第40回長鉄近県弓道大会

○4月14日(日) 長野運動公園弓道場

参加数・男子237名、女子213名

合計450名

▲団体男子(40射)

- 1位 松本美須々ヶ丘高校A 26中  
(三澤一輝、山田和輝、赤羽峻、百瀬成哲、堀内直樹)
- 2位 長野日大高校B 25中  
(高木友輔、青木俊太郎、狩野森、小林和樹、千野翔)
- 3位 長野日大高校C 23中  
(佐藤悠成、和田知大、中村誠人、小野洸、大宮樹)

▲団体女子(40射)

- 1位 上田高校A 26中  
(山口裕希、土屋香織、舟見佳夏、市川実季、有賀安史衣)
- 2位 須坂高校B 21中  
(千村瑠香、吉谷真由子、関屋明里、児島彩佳、高橋真緒花)
- 3位 松本美須々ヶ丘高校B 21中  
(草深明日香、下枝茉莉奈、川上真由、西澤加奈、藤澤蘭子)

▲個人(4射 皆中者の射話による)

- 1位 堀内直樹(松本美須々ヶ丘高校)
- 2位 佐藤悠成(長野日大高校)
- 3位 丸山貴也(飯山北高校)
- 4位 高木友輔(長野日大高校)
- 5位 三澤一輝(松本美須々ヶ丘高校)

第22回県下弓道駒ヶ根大会

○4月21日(日) 駒ヶ根市弓道場

参加数・72チーム 210名

▲団体(12射)

- 1位 飯田風越高A 10中  
(中島、加藤、片桐)
- 2位 下伊那農業高A 8中  
(市瀬、伊藤、本島)
- 3位 赤穂高男子A 7中  
(石沢、寺田、池上)

▲個人高校男子(8射)

- 1位 吉江 貴郁(岡谷南C) 7中
- 2位 藤井 裕介(下伊那農B) 7中
- 3位 池上 大喬(赤穂A) 7中
- 4位 市瀬 康紀(駒ヶ根工A) 7中
- 5位 林 和秀(岡谷南A) 7中

▲個人高校女子(8射)

- 1位 木沢 里奈(辰野A) 7中
- 2位 松村 茜(下伊那農B) 6中
- 3位 宮下結里香(伊那弥生A) 6中
- 4位 小林 純奈(岡谷南B) 6中
- 5位 平沢 美紗(赤穂A) 6中

▲個人一般(8射)

- 1位 小沢 剛志(弓魂) 8中
- 2位 福沢 隆夫(松川A) 7中
- 3位 喜久村徳勇(信大) 6中
- 4位 柴 種徳(伊北) 6中
- 5位 水田 明美(駒ヶ根B) 6中

第64回全日本男子弓道選手権大会  
第46回全日本女子弓道選手権大会長野県予選会

○4月28日(土) 松本市弓道場

▲男子

- 1位 平澤敏弘(飯伊)
- 2位 宮坂博之(諏訪)
- 3位 柴 種徳(上伊那)
- 4位 奥山雄三(上小)
- 5位 荒川 保(安曇)

▲女子

- 1位 中村美穂(上伊那)
- 2位 宮島さおり(長野)
- 3位 松下はるみ(長野)
- 4位 久保田智恵(長野)
- 5位 松島まゆみ(飯伊)

第35回善光寺弓道大会

○4月28日(日) 善光寺弓道場

参加数・125名

(男子77名、女子48名)

▲個人の部 男子(8射)

- 1位 清水 北登(信大) 8中
- 2位 安藤 直貴(須坂) 6中
- 3位 大島 健裕(木曾)

▲個人の部 女子(8射)

- 1位 山本 晶(信大医) 7中
- 2位 内堀 香穂(信大医) 7中
- 3位 宮下 詩帆(信大) 6中

▲団体の部(32射)

- 1位 信大A 24中  
(坂田あかり、宮下詩帆、森裕大、清水北登)
- 2位 長野高専A 20中  
(奥山宗生、浅石拓真、宮崎駿太郎、花村洋佑)
- 3位 信大D 18中  
(丸山翔太、湯原大二朗、松永克樹、上倉一晃)

第61回 飯田市民弓道大会

○4月29日(日) 県営飯田弓道場

参加数・162名

▲団体の部

- 1位 飯田高校(女)A  
(熊谷果奈、内山奈美、大藏真由莉)
- 2位 飯田高校(男)A  
(光澤一希、片桐廣太郎、中島拓也)
- 3位 矢真飛  
(中村健二、坪井優、平澤敏弘)

▲個人 高校男子(8射)

- 1位 戸田成俊(下農B)
- 2位 片桐亮平(下農A)
- 3位 大越森平(飯田C)
- 4位 桜井涼雅(飯田A)
- 5位 今村友哉(飯田C)

▲個人 高校女子(8射)

- 1位 小野寛恵(風越B)
- 2位 湯沢美希(OIDE C)
- 3位 丹羽今日子(飯田C)
- 4位 松村 茜(下農)
- 5位 澤田のぞみ(風越B)

▲個人 一般(8射)

- 1位 平澤敏弘(矢真飛)
- 2位 坪井 優(矢真飛)
- 3位 福沢隆夫(松川A)
- 4位 松枝敏広(豊丘B)
- 5位 平澤玲子(豊丘B)

第71回 長野縣護國神社例大祭奉納 県下弓道大会

○4月29日(月) 長野縣護國神社弓道場

参加数・一般81名 高校生126名

合計207名

▲高校の部 近的個人(8射)

- 1位 佐々木 光(岡工A) 8中
- 2位 粟津原史菜(蟻ヶ崎A) 8中
- 3位 重盛 萌(県陵女子B) 7中
- 4位 小林なるみ(松商B) 7中
- 5位 丸山 貴大(大町男子) 7中

▲一般の部 近的個人(8射)

- 1位 江本 昂平(信大A) 8中
- 2位 浅原明日香(信大C) 7中
- 3位 小野 友樹(信大A) 7中
- 4位 中村悠里子(信大B) 7中

▲高校の部 近的団体(24射)

- 5位 吉田 博行(NG) 6中
- 1位 松商B 18中  
(新井朝也香、下里葉月、小林なるみ)
- 2位 岡工A 18中  
(小澤慎太郎、佐々木光、宮島啓太)
- 3位 松商A 18中  
(上澤いな、青柳真帆、林瑞希)

▲一般の部 近的団体(24射)

- 1位 信大A 20中  
(小野友樹、月森翔太、江本昂平)
- 2位 信大B 18中  
(大堀貴洋、中村悠里子、兼松暢)
- 3位 伊那 16中  
(荻原千恵、北原正之、平澤孝二)

第57回 北信弓道大会

○4月29日(月) 飯山市弓道場

参加数・高校男子243名、高校女子250名、一般男子58名、一般女子33名、中学男子5名、中学女子7名、合計596名

▲高校の部 男子

- 1位 長野日大B 20中  
(高木友輔、青木俊太郎、中村誠人、小林和樹、千野翔)

▲団体の部(30射)

- 1位 長野日大B 20中  
(高木友輔、青木俊太郎、中村誠人、小林和樹、千野翔)

▲高校の部 女子

- 2位 長野工業C 20中  
(石澤遼大、本山大夢、森山翔哉、岡村壮紀、永井健太)
- 3位 屋代C 18中  
(片桐仁志、丸山大介、飯塚直也、関涼太、森田悠海)

▲高校の部 男子

- 1位 篠ノ井B 17中  
(祖山紗緒里、西山歩実、竹前沙耶、倉石彩加、堀内真瑠)
- 2位 中野立志館 17中  
(峯村弥子、出川絢菜、内田緩南、笠原優花、栗山萌子)
- 3位 須坂B 16中  
(千村瑠香、吉谷真由子、関屋明里、児島彩佳、高橋真緒花)

▲個人(6射)

- ▲高校の部 男子
  - 1位 中村 誠人(長野日大B) 6中
  - 2位 池田 祥之(須坂B) 6中
  - 3位 本山 大夢(長野工業C) 6中
- ▲高校の部 女子
  - 1位 吉田 ゆみ(中野西A) 6中
  - 2位 西内 遥夏(須坂東B) 5中
  - 3位 江口 碧(飯山北A) 5中

▲中学生の部 男子

- 1位 堀内 大輝(長野日大) 3中
- 2位 山岸龍之介(長野日大) 1中
- 3位 宋 在 洹(長野日大) 1中

▲中学生の部 女子

- 1位 井出 奏音(長野日大)
- 2位 五十嵐ももな(長野日大)
- 3位 山崎 愛海(長野日大)

▲一般の部 男子

- 1位 大蔵 務(須高)
- 2位 松倉 志(長野)
- 3位 林 英彦(中高)
- 4位 奥山 誠治(長野)
- 5位 江田 浩二(飯山)

▲一般の部 女子

- 1位 武田 礼子(中高)
- 2位 荒井みさ江(中高)
- 3位 本山かえで(飯山)
- 4位 藤沢 敏恵(長野)
- 5位 宮島さおり(長野)

第62回 住吉大社全国弓道大会

○5月1日(水) 大阪府住吉大社特設射場

▲学生女子 団体の部

- 3位 信州大学
- (浅原明日香、横江まどか、坂田あかり)

▲学生女子 個人の部

- 優勝 坂田あかり(信州大学)
- ▲学生男子 個人の部
- 準優勝 石川満範(信州大学)
- ▲一般 個人の部

- 5位 亀岡英司(南佐久支部)

▲一般 団体の部

- 2位 長野県
- (市川隆光、根本充康、亀岡英司)
- ※長野県、神奈川県、混成チーム

第64回 全日本弓道大会

○5月2日(木) 京都みやこめっせ特設

弓道場

▲錬士の部

- 優勝 平澤敏弘(飯伊支部)

第40回 佐久鯉祭り弓道大会

○5月5日(日) 駒場公園弓道場

- 参加数：高校84名 一般111名
- 合計195名

備考：本年は鯉祭り40周年という事で、特別賞を設けました。

▲一般個人の部(8射)

- 1位 内山喜照(諏訪支部) 8中
- 2位 高橋正弘(上小支部) 8中
- 3位 中沢 朗(佐久支部) 7中
- ▲高校団体の部(24射)

- 1位 岩村田B 17中
- (小山恵悟、金澤太陽、高見澤泰史)

- 2位 野沢北男子A 14中
- (重田貴行、三石和亮、吉澤大佑)

- 3位 野沢南B 14中
- (土屋友輝、大橋歩実、館山大樹)

▲40周年特別賞

- 一般 4位 黒岩宥人
- 高校団体 4位 小諸商業高校B

平成25年度ねりんピック長野県大会 兼 全国大会長野県予選会

○5月25日(土) 駒ヶ根市弓道場

■長野県大会

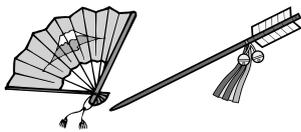
- 参加数：33名(12射)
- 1位 菅沼昭彦(飯伊) 9中
- 2位 山口澄男(上伊那) 8中
- 3位 小池正夫(諏訪) 8中

■全国大会出場長野県大会代表選手

- 備考：10月26日(土)～29日(火)
- 高知市

▲選手

- 菅沼昭彦(飯伊) 兼監督
- 小池正夫(諏訪)
- 中村永子(木曾)
- 征矢 憲(飯伊)
- 栗林正直(小諸)
- ▲補欠
- 荒井 清(飯伊)
- 石井隆子(上小)



# 弓道合宿予約随時受付中!

## 野辺山洗心弓道場

- 近的道場 18人立1ヶ所 (床暖房完備)
- 12人立2ヶ所
- 遠的道場 1ヶ所

## 帝産ロッチ

〒384-1305  
 長野県南佐久郡南牧村野辺山1003  
 HP: <http://www.teisanlodge.com/>  
 ご予約・お問い合わせは 0267-98-2861

第56回 近県弓道上田大会(高校の部)

○5月26日(日) 上田城跡公園弓道場

参加数・高校生2338名

(男子1333名、女子105名)

■個人(8射)

▲高校の部 男子

1位 本山大夢(長野工業高校) 7中

2位 永井健太(長野工業高校) 7中

3位 宮崎直人(上田東高校) 7中

▲高校の部 女子

1位 清水千嘉(飯山北高校) 7中

2位 峯村弥子(中野立志館高校) 6中

3位 佐藤千秋(岩村田) 6中

■団体(40射)

▲高校の部 男子

1位 上田東高校A 26中

(鈴木優、坂上周平、宮崎直人、丸山拓海、深町淳志)

2位 岩村田高校 23中

(小山恵悟、金澤太陽、高見澤泰史、佐藤大地、水間祐貴)

3位 北部高校 23中

(宮坂健太、新海龍哉、今井峻也、大内隆弘、高橋佳大)

▲高校の部 女子

1位 上田高校A 23中

(山口裕希、土屋香織、舟見佳夏、市川実季、有賀安央衣)

2位 上田千曲高校

18中

(飯島明日香、松本法子、松本佳奈、山浦美咲、宮原彩果)

3位 長野東高校

18中

(山田絃佳、庄田ちひろ、佐越佑美、住澤桃華、岡沢加奈)

無相大師奉賛弓道大会

○6月1日(土) 中野市営弓道場

参加数・一般56名

▲一般個人の部

1位 武田 礼子(中高支部) 6中

2位 笠井 信夫(長野支部) 6中

3位 宮川 繁(小千谷) 5中

4位 小山謙太郎(須高支部) 5中

5位 郷道 隆志(中高支部) 5中

第68回 国民体育大会(東京国体) 弓道競技 長野県最終予選会

○6月8日(土)・9日(日)

県営飯田弓道場

備考・以下のメンバーで8月24日、25日に新潟県で行われる北信越国体に出場します。なお、順序は最終決定戦の立順により

ます。

▲少年男子の部

志野 純也(上田千曲高校) 県代表

田中 公博(大町高校) 県代表

佐藤 悠成(長野日大高校) 県代表

山岸 史哉(伊那弥生ヶ丘高校) 補欠

▲少年女子の部

澤村莉香子(伊那弥生ヶ丘高校) 県代表

菅 湊子(松本深志高校) 県代表

保科 早紀(長野西高校) 県代表

谷口 桃(野沢南高校) 補欠

▲成年男子の部

平澤 敏弘(飯伊支部) 県代表

市川 隆光(諏訪支部) 県代表

安藤 直貴(須高支部) 県代表

坪井 優(飯伊支部) 補欠

▲成年女子の部

井原 寿恵(飯伊支部) 県代表

山田 静香(上伊那支部) 県代表

滝澤 和枝(安曇支部) 県代表

武田 礼子(中高支部) 補欠

●●●らぶらぶ●●●

知らなかった。いえ、知らないことは沢山あると思うのですが、誰でも知っているはずの、基本の基らしい事は私は本当に知らなかった。知っていたけど出来なかったわけではなく、知らなかったのだ。「今までずっと言ってきたらう」「基本だよな」...らしい。道理で指導して頂く時必ず同じ所を言われて来たはずだ。だって知らなかったから、やっていたいなかったのだから...。

私はハッとした。知っていなければならぬ基本の基を、私はどのくらい見逃してきているのだろう? そもそも知っていても出ていないことばかりなのに...。ため息が出る... さ、又一からはじめなくては。あれ? そこで又ハッとする。そもそも私のいる場所は本当に「二」なのだろうか? 「ゼロ? いや、マインナスなのかも...」「二とかになる日は来るのかしら。はあ、本当にため息が出る。

松本支部 中田美千

計報のお知らせ(敬称略)

長野県弓道連盟 飯伊支部 四段 伊藤富美男(91歳)

平成25年4月22日(月)ご逝去されました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、お知らせ申し上げます。

